行わなければならない。 を喚起することをわれわれは

坂 巻

20年は旅行業界にと

とどまらず、しっかりと需要

んで、マイクロツーリズムに

ない1年だった。今までもい

かつて経験したことが

ろいろな危機があったが、こ

バーともしっかりタッグを沮A(日本旅行業協会)のメン

-ともしっかりタッグを組

抑え込みながら経済を動か

坂巻社長が会長のJAT

くはウィズコロナで、感染を 時期が来る。それまでしばら



春座談会

山北氏

るようにした。この方法はオ

が、お客さまに徹底して寄りなお客さまがいらっしゃる

所や動いたところが全部分か

だ。個人、法人くためのサポー

トをすること

法人と、

ちまぢま

密の状態が問題視される

旅行も分散化が大きなテ

客さまに旅を楽しんでいただ

グロー

バルな事業展開に生か

を前提に、この経験を今後の

オリ・パラは開催すること

リ・パラの組織委員会やIO

C(国際オリンピック委員会)

に登録してもらい、座った場だろうと、お客さまにアプリ

の方にも見ていただいた。

ねばならないことだ

今後は特に着地を

意識しな

ンドが戻った時も、オー

リズムの問題が再び起き

添うことが、今年改

かてやら

ける分散、シーズンにおける

実現しないとインバウ

ーマとなっている。曜日にお

「 (オリ・パラを) できない大会の時、内村選手が

方々としっかり行っている。観光素材の開発を現地のければならないと考えてい

内村選手が

ようと、2千人のお客さまにがないのでとにかく入れてみ

入場していただき対応した。

予約を受けるのではなく、お旅行業の原点とは何か。単に、かれたが、われわれも同じだ。

人的なものだけでは難しい

国4県のDCがある。 アフタ 京都に始まり、10~12月は四 東北以外にも今年は例年の Toになるかもしれ ンバウンド版もGo Toのイ オリ・パラ後に

る。

ないが、コロナ禍を克服するロナでの開催になるかもしれ 年がたち、復興をアピー 北全体や、半年間のDCは初 4月から半年間行われる。 東ョンキャンペーン(DC)が りと、お客さまの動きを継続 る意味合いもある。ウィズコ めてだ。東日本大震災から10 させる取り組みが必要だ。 今年は東北デスティネー なりの役割を果たしたい。 われた通り、止まっている国 ックは、われわれは公式スポ 全て同時は難しいし、 際交流に風穴を開けること。 業界としては米田社長が言

起爆剤になればと思って めなければなら少しずつでも進 問題はあるが、 況にもよるが ない。予算的な

1

う

9

山北

が大切だ。ここ

と寄り添うこと

使うことで、さ でもデジタルを

まざまなソリュ

ばならない。

れわれの責務と考える。 さまをしっかり送ることがわないが、いずれにしてもお客 オリンピック・パラリンピ さまの行程を厳密に管理する検討すべきではないか。お客 ことが前提となるが、効果的 なプロモーションになるだろ

決まったが、対 堀坂 Go

、終了後もしっか Toは延長が

を動かす存在になっていかねは逆に良くないと。お客さま いるのは、 う。 客さまの言う通りにする会社 坂巻 最近、 何でも受け身でお 社内で言って

オリ・パラという大きな機会い。どう動かすかだ。今年は一人が全く動いていな れの腕の見せどころだ。 がある。安心、安全を確保し、 導線管理をさせていただい 国の国際大会で、感染対策と た。初めはお客さまを入れず 月に行われた体操の4カ

にと思ったが、それでは進歩 る。今のこの状況で生き延びばならない年。需要は必ず戻山北 今年は変わらなけれ ければならない。 るとともに、その先に る。ここが重要だ。

いうもの

も、盛り上げないといけない。

われわれの価値である旅

てもらう。行く方も、来る方

場を展

り、思い切っという観点から諦めた感染という観点から諦めた かったりした。 人を動かすことが大事だが、 われわれ旅行業にとって、

デジタルの力でサポー コンシェルジュとおっしゃっ えられない。米田社長が旅の の仕組みや、伝える力がなけ 良い商品を作っても、流通 今はデジタルを抜きには考 ばお客さまが知らないまま こういう寄り添い方を デジタル

の魅力を生み出す力をもう一か。われわれの価値であるを 度見直さなければならない。 なければならない。 チャネルでしっかりお伝えし で終わってしまう。 法人のお客さまにも、ただ、 -ビスを提供するというだ にまでしっかり 的の達成の瞬間 けではなく、目

「どうしたら動くか」を考え

「なぜ動かない」ではなく、

堀坂氏 しいが、とりあえず100をるクラブを、最初から千は難趣味嗜好の合った人たちによ こと。 型の旅行のほかに、 目指して作り、その後どんど ラブ1000事業」を進める。 売を集中させ、 月にスター ん増やしていこうと 米田

ダイナミックパッケ 収入面では、個人旅行では10 構造改革を遂行することだ。 クラブツーリズムは、従来 当社にとっ

、数字を伸ばすパッケージに販 したウェブでの 「新・ク うから、 ばならないことは国際交流の がらになる。とにかく成功に ており、1ヨ当こり保者のバス輸送の仕事を頂い えば台湾、 導き、次の北京オリ・パラにつ を先頃できた。観戦ツア なるか分からず、状況を見なついては、客席の制限がどう トラリアなど、徐々に開国し なげられればと考えている。 業界挙げて取り組まなけれ ドライバ ら、まずは1国ずつ。例の一気にはいかないだろ

坂巻 堀坂

(準備を進めている。

-3千人の確保

まま残しており、 開催に向け

ションに関す

取り組むべきことは の取り組み、また業界挙げて

oでつないでいる間、次の展開について、しっかり見極めたいと考えている。Go T 頼り過ぎては必ず これから先、Go G Toに

パラのチャ ムを以前の

ービスを充実させる。今まで 個人旅行店舗は縮小するの 代わりにウェブでのサ

だ。6月ごろの始動を目指し

も派生するだろうという考えだ。クラブ活動の中で、旅行

の大磯町とも観光振興で提携

ーションができると考えている。 謹 申 能 登半島和倉温 んで新年 げ ます 9000 の ===2 THE PERSON NAMED IN COLUMN 2 I お慶びを 泉より 能登半島国定公園・和倉温泉 国際観光ホテル整備法 登録旅館(登旅第177号) ●〒926-0192 石川県七尾市和倉温泉 TEL大代表 (0767) 62-1111 ●FAX(0767)62-1121 https://www.kagaya.co.jp/ 加賀屋 検索 加賀屋予約センターTEL (0767) 62-4111

に貢献する」ことだった。「地域の暮らしと豊かな社会 で出たのは、 を使い、議論をした。その中 てもらった。 ことなのだと改めて認識させするということが素晴らしい の状況で何ができるのか、 て出たのは、原点に返り、私で出たのは、原点に返り、私 般の従業員も含めて200m 親会社の東武鉄道と連携 いろいろと模索をした。 今 という商品を作った。人が動スを保って日光・鬼怒川へ」し、「ソーシャルディスタン る業務提携をした。神奈川県 るだろうと、新潟県の妙高市 とは、ワーケー

催された後かもしれないが、ピック・パラリンピックが開ワクチンが普及し、オリン

ワクチンが普及し、

いずれは国際交流が再開する

しの喫緊の課題として、強力進委員会を設置し、待ったな

過

ら社長を委員長としたDX推進本部を充実させ、昨年末か

に推進する。

タル化への対応。昨年設置し

国に実施してもらったこと

人が動く、人が集い交流

Go Toキャンペーンを

たデジタルイノベーション推

めていた課題で方向性は変わ

うかと最初に思った。

業は本当に何ができるのだろ

策定中だ。従来から検討を進 在、今までにない構造改革を

らないものもある。

特にデジ

を含め修正が必要であり、

トと言われた。その時、旅行だ。ところがそれが全てアウを作ることが事業のメイン

2025」を20年にスター

人を交流させる仕組み

した矢先であった。収支計画

FORM(トランスフォー

9

旅行業は人を動かし人を集ったことはかつてなかった。

の中期経営計画「TRANS レ われわれはグループ全体

革

を立ち上げたりもした。 I YOSE (タビヨセ) るお取り寄せサイト「TAB かなければ物を動かそうと、 各地の自慢の食を家庭に届け

人々の働き方が変わってく

21年の業界展望と御社

シェルジュ」サービスを、ダ使い、行っていた「旅のコン店頭のテレビ電話システムを ・パラリンピックだ。当社は延期された東京オリンピック イナミックパッケージで展開 今年の大きなイベントは、

ている。